

2021年度

ヒューマンサービス公開講座〈春期〉

こころとコミュニケーション

現在、コロナ禍により、コミュニケーションの方法が大きく変わっています。今回は「こころとコミュニケーション」をテーマに、現在起きている問題や対処法を、本学ならではの視点を交えて、分かりやすくお伝えします。

なお、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンデマンド（事前収録動画配信）で開催します。是非ご視聴ください。

中村 丁次（学長）

コロナ禍におけるコミュニケーションとヒューマンサービス

世界的規模のパンデミックを起こした新型コロナウイルス感染症が長く続き、私たちの心身や生活、社会が疲弊してきています。私たちはどのようなコミュニケーションを心がければ良いのでしょうか。ヒューマンサービスの観点から分かりやすく解説します。

榎 恵子（看護学科長）

コロナ禍で人と人とのつながりを保つために ～コミュニケーションの工夫～

コロナ禍で人と人が直接に逢うことが制限され、リモートが推奨されるなか、人のこころにどのような影響を与えているのか、そして人と人との豊かなつながりを保つために、コミュニケーションにどのような工夫が必要かについてお話します。

津野 香奈美（ヘルスイノベーション研究科 准教授）

コロナ禍における職場のメンタルヘルス

職場におけるメンタルヘルスを健全に保つことは重要ですが、リモートワークなど働き方が多様になった近年では、様々な新たな課題も浮き彫りになっています。そこで、コロナ禍ならではの問題を取り上げ、その対策についてお話します。

【動画公開情報】

- 公開期間：2021年7月16日～
- 動画視聴方法：下記webサイトよりご覧ください。（無料で視聴できます）

<https://www.kuhs.ac.jp/cooperation/extension/humanservice/>

ヒューマンサービス公開講座

🔍 検索



QRコードからもアクセス可能です。